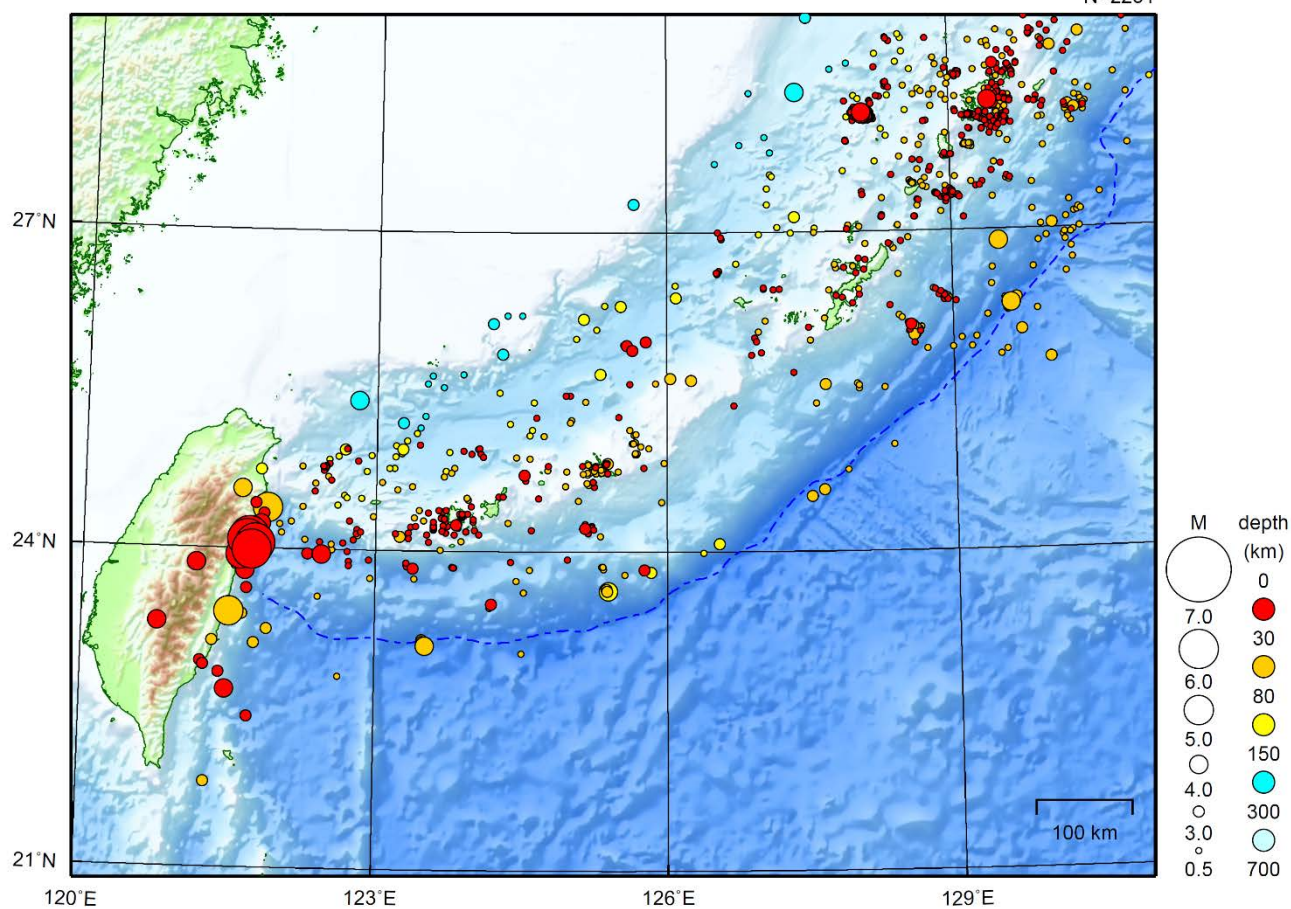


沖縄地方

2018/02/01 00:00 ~ 2018/02/28 24:00

N=2231



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

特に目立った地震活動はなかった。

(上記期間外)

3月1日に西表島付近で M5.6 の地震（最大震度 5 弱）が発生した。

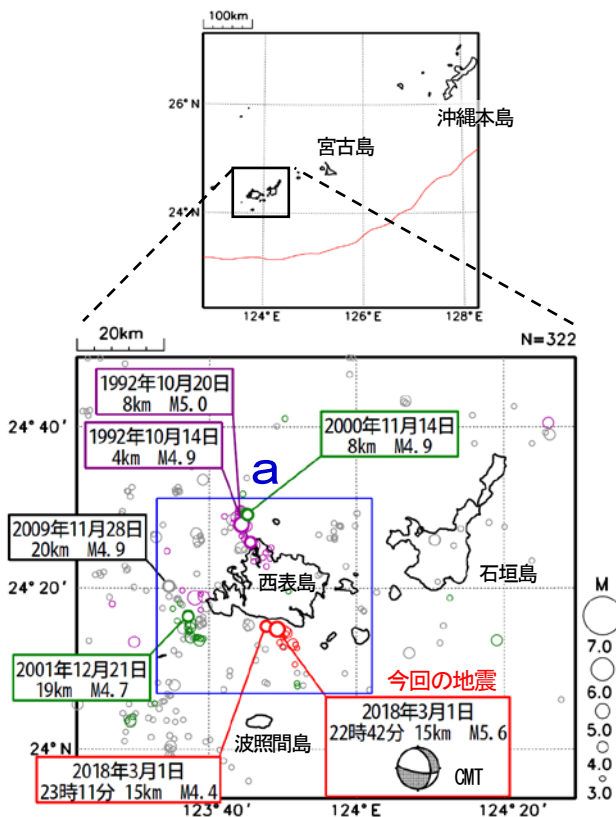
[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

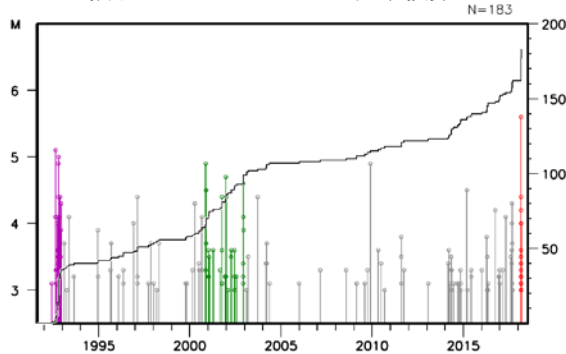
3月1日 西表島付近の地震

震央分布図

(1992年1月1日～2018年3月6日、
深さ0km～30km、 $M \geq 3.0$)
1992年12月までの地震を紫、
2000年11月から2003年2月までの地震を緑、
2018年2月28日以降の地震を赤で表示

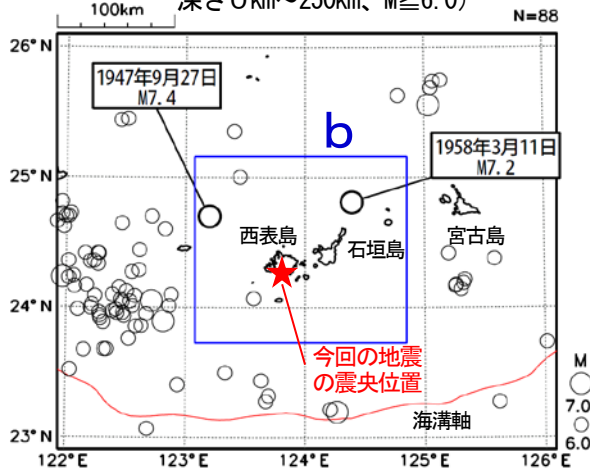


領域a内のM-T図及び回数積算図



震央分布図

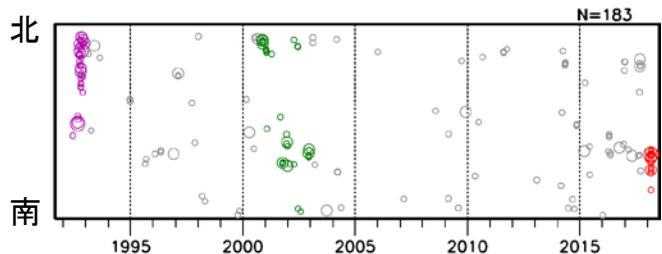
(1923年1月1日～2018年3月6日、
深さ0km～250km、 $M \geq 6.0$)



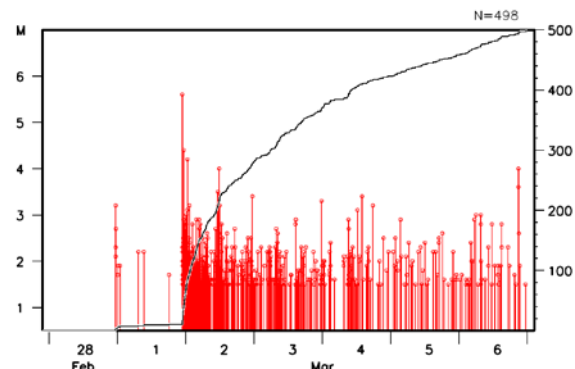
2018年3月1日22時42分に西表島付近の深さ15kmで $M5.6$ の地震 (最大震度5弱) が発生した。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した。発震機構 (CMT解) は、北東-南西方向に張力軸を持つ型であった。この地震の発生後、地震活動が活発な状態で推移しており、3月7日24時までに震度1以上を観測する地震が、25回 (最大震度3：2回、最大震度2：5回、最大震度1：18回) 発生している。なお、2月28日23時16分にもほぼ同じ場所で $M3.2$ の地震 (最大震度1) が発生している。

1992年1月以降の活動をみると、今回の地震活動周辺 (領域a) では、 $M5$ 程度を最大規模とする地震活動が時々発生している。そのうち1992年の活動では、壁の亀裂、石垣の崩落等の被害が発生している (「日本被害地震総覧」による)。

領域a内の時空間分布図 (南北投影)

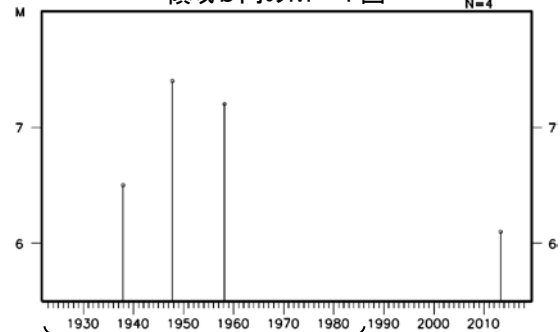


領域a内のM-T図及び回数積算図
(2018年2月28日～3月6日、 $M \geq 1.5$)



1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域b) では、1947年9月27日に $M7.4$ の地震 (最大震度5) が発生し、石垣島で死者1人、西表島で死者4人の被害が生じている。 (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図



(この期間は検知能力が低い)

気象庁作成